



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年8月4日

上場会社名 株式会社ステムセル研究所 上場取引所 東  
 コード番号 7096 URL <https://www.stemcell.co.jp/corporate/>  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）清水 崇文  
 問合せ先責任者（役職名）取締役常務執行役員管理本部長（氏名）乃一 進介（TEL）03-5408-5325  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2023年3月期第1四半期の業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	492	16.2	73	46.7	74	96.8	50	114.6
2022年3月期第1四半期	424	30.4	50	119.3	37	49.8	23	51.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	9.88	—
2022年3月期第1四半期	4.82	—

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	5,215	2,154	41.3
2022年3月期	5,215	2,103	40.3

（参考）自己資本 2023年3月期第1四半期 2,154百万円 2022年3月期 2,103百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—				
2023年3月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,140	20.1	341	50.4	341	60.6	215	60.8	41.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	5,123,300株	2022年3月期	5,123,300株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	23株	2022年3月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	5,123,284株	2022年3月期1Q	4,886,808株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社は、再生医療・細胞治療を目的とした、「さい帯血」や「さい帯」等の周産期組織由来の細胞バンク事業及び、それらの細胞を利用した、新たな治療法、再生医療等製品の開発、そしてこれらの事業基盤をベースにした再生医療・不妊治療・出産・子育て等の領域での事業開発及び投資等の事業展開を行っております。

当第1四半期累計期間においても、新型コロナウイルス感染症による社会・経済活動への影響が継続いたしましたが、当社におきましては、一昨年より実施している、デジタル・マーケティング活動の強化、昨年4月より新たに開始した、日本初の「さい帯保管サービス」が寄与し、6月度において過去最高の月次売上高を計上、当第1四半期累計期間においても、過去最高の売上高を計上いたしております。そして、今後の検体数の増加を見据えて、昨年稼働させた、従来の3倍の規模に対応できる横浜細胞処理センター及び第二保管センターの運用を強化し、今後の更なる業績の拡大に対する備えを行っております。

再生医療分野での研究開発につきましては、日本国内においては、高知大学医学部附属病院や大阪公立大学附属病院等における「さい帯血」による、小児神経疾患を対象とした臨床研究が進められております。

また、米国においては、デューク大学での第Ⅱ相臨床研究の良好な結果を受け、同大学にてさい帯血による脳性麻痺等の治療を行うプログラムが進められており、日本からも当社にてさい帯血を保管されている方が治療を受けるために渡米されるルートが整備される等、大きく進展しております。

そして、引き続き、東京大学医科学研究所及び東京大学医学部附属病院との小児形態異常等の先天性疾患に対する「さい帯」を用いた治療法の開発、大阪大学大学院医学系研究科との「さい帯」を用いた新たな半月板治療法の開発等、再生医療分野でのアカデミアとの共同研究にも注力しております。

これらの活動の結果、当第1四半期累計期間における売上高は、過去最高の492,837千円（前年同期比16.2%増）、営業利益は73,802千円（同46.7%増）、経常利益は74,322千円（同96.8%増）、四半期純利益は50,605千円（同114.6%増）となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は5,215,024千円となり、前事業年度末に比べ577千円減少いたしました。流動資産は4,180,033千円となり、前事業年度末に比べ1,687千円増加いたしました。これは主に、法人税等の支払いにより、現金及び預金が103,549千円減少したこと、売上の増加に伴い売掛金が114,353千円増加したことによるものであります。固定資産は1,034,991千円となり、前事業年度末に比べ2,264千円減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は3,060,527千円となり、前事業年度末に比べ51,091千円減少いたしました。流動負債は2,997,553千円となり、前事業年度末に比べ54,251千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が59,738千円、未払消費税等が31,701千円減少したこと、前受金が86,402千円増加したことによるものであります。固定負債は62,974千円となり、前事業年度末に比べ3,160千円増加いたしました。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産合計は2,154,497千円となり、前事業年度末に比べ50,513千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の業績予想につきましては、2022年5月12日「2022年3月期決算短信」にて公表しております。通期業績予想に変更はありません。なお、この通期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症による影響が、2023年3月期末に向け緩やかに回復すると仮定し、策定しております。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,511,319	3,407,769
売掛金	594,475	708,829
原材料及び貯蔵品	40,149	35,578
前払費用	32,295	27,496
その他	1,674	2,267
貸倒引当金	△1,567	△1,907
流動資産合計	4,178,346	4,180,033
固定資産		
有形固定資産	647,603	634,136
無形固定資産	24,670	23,161
投資その他の資産	364,982	377,693
固定資産合計	1,037,256	1,034,991
資産合計	5,215,602	5,215,024
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	29,957	16,311
未払法人税等	77,903	18,165
前受金	2,745,081	2,831,484
賞与引当金	42,744	24,285
その他	156,117	107,306
流動負債合計	3,051,805	2,997,553
固定負債		
役員退職慰労引当金	8,720	11,841
資産除去債務	51,093	51,132
固定負債合計	59,813	62,974
負債合計	3,111,619	3,060,527
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	704,805	704,805
資本剰余金	589,805	589,805
利益剰余金	809,372	859,977
自己株式	—	△91
株主資本合計	2,103,983	2,154,497
純資産合計	2,103,983	2,154,497
負債純資産合計	5,215,602	5,215,024

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	424,229	492,837
売上原価	164,658	180,391
売上総利益	259,570	312,446
販売費及び一般管理費	209,253	238,643
営業利益	50,317	73,802
営業外収益		
受取利息	—	364
助成金収入	77	156
営業外収益合計	77	520
営業外費用		
支払手数料	—	0
株式交付費	3,422	—
株式公開費用	9,202	—
営業外費用合計	12,625	0
経常利益	37,769	74,322
税引前四半期純利益	37,769	74,322
法人税、住民税及び事業税	5,782	14,718
法人税等調整額	8,409	8,998
法人税等合計	14,191	23,717
四半期純利益	23,578	50,605

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。